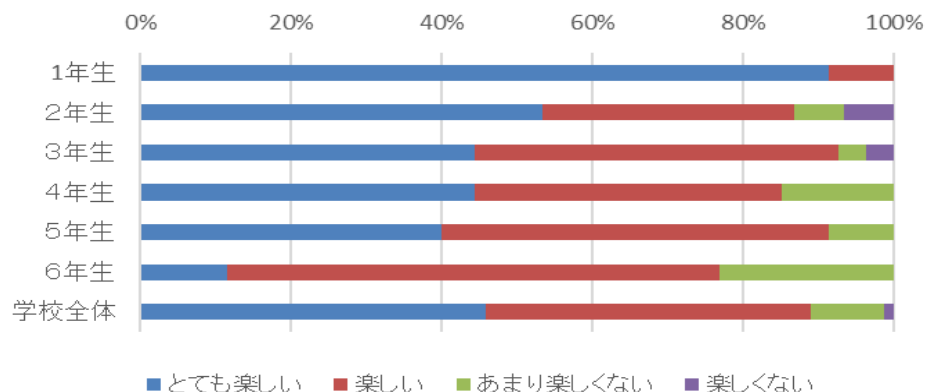


外国語科に関する調査結果（令和6年度）

天草市立有明小学校

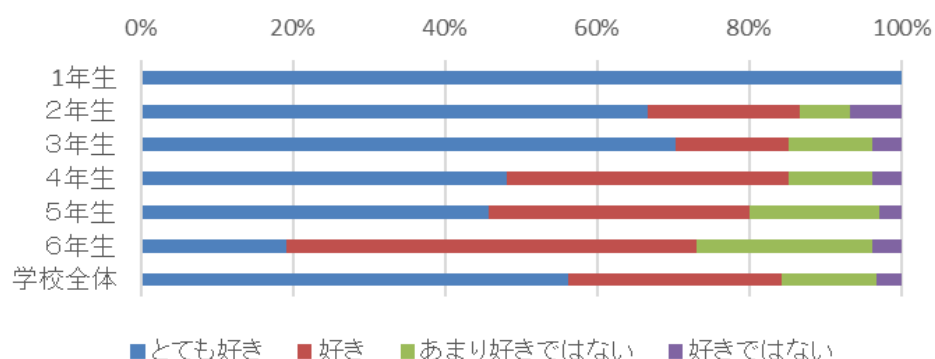
【児童へのアンケートの結果より】（令和6年12月実施）

外国語科の授業は、楽しいですか。



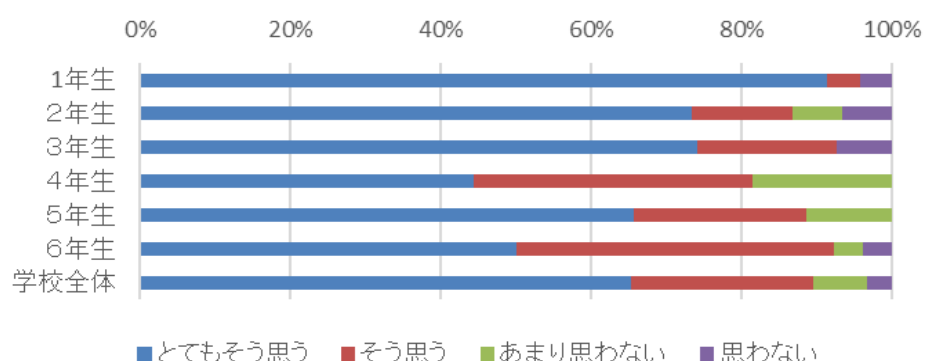
学校全体でみると、約89%の児童が外国語の授業は「とても楽しい」「楽しい」と答えている。一方、「あまり楽しくない」「楽しくない」と答えた児童が学校全体の約11%いる。学年別に見ると、6年生で約22%と高くなっている。文を覚えたり、書いたり、自分で考えた内容を発表したりすることに苦手意識があるのではないかと考えられる。全学年を通して、ICT機器の活用等を行い、児童が自信を持って参加でき、楽しくなるような工夫を図っていきたい。

外国語科の授業は、好きですか。



学校全体でみると、約84%の児童が外国語の授業が「とても好き」「好き」と答えている。一方で、「あまり好きではない」「好きではない」と答えた児童は約16%いる。学年別でみると、学年が上がるにつれて、「あまり好きではない」という児童の割合が増えている。児童の興味関心に応じた英語のゲームやコミュニケーション活動等を多く取り入れる等、関心・意欲を高めるような指導の充実を図りたい。

英語をもっと話せるようになりたいですか。



「もっと英語が話せるようになりたい」と答えた児童は学校全体の約90%おり、英語を話すことに対する意欲が高い傾向にあることがわかる。一方、「あまり思わない」「思わない」と答えた児童が学校全体の10%いる。授業で学んだ表現をもとに、自分達で考え、繰り返し練習して、全体の前で発表し、お互いのよさを評価するなど、児童に自信をつけていく取組が必要である。そして、英語で伝え合うことができる楽しさを味わうことができるようにしたい。

【学校関係者・保護者からの意見】

- ・全学年の授業にALTが入り、特に低学年の授業では、自国や旅行先の文化等の紹介をしてくれたので、外国の文化を学んだり親しみをもったりすることができた。
- ・ICT機器を活用したクイズ作り、単元計画、自分の目標と振り返りなどを行い、主体的に授業に取り組む児童が増えた。
- ・リズムに合わせて発音の練習(チャンツ)をすることで、楽しみながら発音の練習に取り組むことができた。
- ・子供達は、英語を使ったさまざまなゲームを楽しみにしており、意欲的に参加できるようになった。